

生涯学習関連施設 業務評価シート

地域学習センター

施設名/足立区鹿浜地域学習センター

【評価対象年度】令和2年度 【自己評価】令和3年4月30日 【評価委員会】令和3年8月20日
 【評価点】水準を大きく上回る：5点 水準を上回る：4点 水準どおり(水準クリア)：3点
 水準を下回る：2点 水準を大きく下回る：1点

大項目	中項目	確認項目						
1 管理 状況	A 適切な 管理の履 行	協定(評価点×2)や事業計画に沿って適切に管理が行われているか						
		評価点×2						
		指定管理者	担当課	評価委員会				
		1	施設運営業務等が適正に実施されている ◆計画どおりの開館、利用者対応、予約受付 など	3.0 <small>(×2)</small>	3.0 <small>(×2)</small>	18.0		
		2	職員の勤務状況・体制が適切である ◆適正な人員配置 など	3.0 <small>(×2)</small>	3.0 <small>(×2)</small>			
		3	人材育成の取り組み(意識、接遇の向上) ◆定期的な業務実施手順見直し、研修の実施 など	3.0 <small>(×2)</small>	3.0 <small>(×2)</small>		(満点=30点)	
		指定 管理者 記入欄	【アピールポイント】毎月実施しているミニ研修の中の一つとして、コロナ感染対策に関する職員各自の意識向上を図るため、グループワークを行い、利用者が安心安全に施設をご利用していただけるための意見を出しあい、利用者目線の見える化を図った。					
		区 記入欄	【改善すべき点・課題等】オリジナル研修を5年間続けてきた。コロナ感染対策に関する研修や話し合いは常に行っていたが、業務研修が追いつかず、毎月行うことができなかつた。こういう緊急事態時にこそ起こる還付等のシステムミスを防ぐための研修は、必ず計画に基づいて実施していきたい。					
		評 価 委 員 会 記 入 欄	【特記事項】感染対策に関する職員各自の意識向上を図るための研修を行った。					
		評 価 委 員 会 記 入 欄	【評価すべき点】職員の感染対策に関する意識を高める研修を行うなど、管理運営の適正化に努めた。 【改善すべき点】 【その他注意点】					
		B 安全性 の 確保	B 安全性 の 確保	施設の安全性は確保されているか				
				評価点				
				指定管理者	担当課	評価委員会		
				1	施設・設備の点検が計画通り行われ、不具合等に適切に対応している ◆日常点検、定期点検の実施、不具合発生時の対応 など	3.0	3.0	13.0
				2	施設・設備の経年劣化に対応している ◆設備状況の把握、改修・修繕提案 など	3.0	3.0	
3	利用者が快適に利用できるよう、施設の管理が適切に行われている ◆日常清掃、定期清掃の実施、外溝・駐車場の管理 など			4.0	4.0			
4	危機管理(防災・防犯・事故対応)が適切に行われている ◆防火管理者、防火管理計画、防災訓練の実施、鍵の適正管理 マニュアルの策定と周知 など			3.0	3.0	(満点=20点)		
指定 管理者 記入欄	【アピールポイント】アルバイト職員も含めた職員全員が施設内の雨漏りや修繕の必要箇所を巡回し、毎日行っている巡回の注意するポイントを各自が現状を把握できるように説明し、注意喚起する研修を行っている。毎日1時間毎に行う巡回のポイントは、即座に異変に気づくことである。そのために朝礼・夕礼では、情報共有を徹底している。							
区 記入欄	【改善すべき点・課題等】大規模改修工事後に行う巡回は、見る視点も変わってくることから注意深く点検を行っていく。そのための巡回表や業務日誌の工夫を行ってきたい。							
評 価 委 員 会 記 入 欄	【特記事項】感染症対策において、センター内で研修を行い、鹿浜センター独自の対策を講じて、成果をあげた。							
評 価 委 員 会 記 入 欄	【評価すべき点】センター独自の研修により安全性の確保に努力した。チェックシートの活用など施設の安全性管理は良いと思われる。 【改善すべき点】 【その他注意点】							

	個人情報保護、各種法令等は遵守されているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
C 法令等の遵守 (※倫理性も含む)	1 個人情報保護の取り組み ◆内部規定の策定、研修の実施 など	3.0	3.0	9.0 (満点=15点)
	2 個人情報事故への対応 ◆個人情報に関する事故が発生しなかったか	3.0	3.0	
	3 各種法令等の遵守 ◆労働基準法、公契約条例等の関係法令は遵守されているか	3.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】個人情報の取り組みに関しては、毎年本社管轄で行っているテストを使用し、定期的にミニ研修を行い、テストを年に2回以上行った。日頃から意識が欠落しないよう職員全員が声掛けを行い、注意しあっている。		
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】次年度は異動者や新しく入社するアルバイト職員もいるため、カウンターで起こり得るヒヤリハット事例をあげ、研修回数を増やし、強化する。		
	評価委員記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。 【評価すべき点】適切に遵守している。 【改善すべき点】 【その他注意点】		
	適切な財務運営・財産管理が行われているか	評価点		
		指定管理者	担当課	評価委員
D 適切な財務・財産管理	1 適正な財政状況及び経理処理を行っている ◆令和2年度収支(8,908千円) ◆経理の明確な区分、経理担当者の配置、帳簿、関係書類の整備 など	3.0	3.0	3.0 (満点=5点)
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】大規模改修工事中の仮設事務所での適切な人員配置により収支はプラスとなった。収支の計上区分や帳簿や関係書類は誰が見てもわかるように整備し、経理システムを使用して適切に経理処理を行っている。		
	区記入欄	【改善すべき点・課題等】事業に関わる支出は定期的にチェックし、見直しを図る。		
	評価委員記入欄	【特記事項】問題なく取り組んでいる。 【評価すべき点】適正な財務管理と人員配置により、収支の黒字化を達成した。 【改善すべき点】 【その他注意点】		

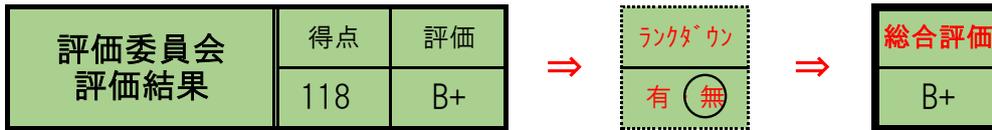
大項目	中項目	確認項目
-----	-----	------

2 事業効果	A 学習事業の取り組み	仕様書や事業計画に沿った学習事業が提供されているか	評価点		
			指定管理者	担当課	評価委員
2 事業効果	A 学習事業の取り組み	1 利用促進に向けた取り組み(広報・PR等) ◆ホームページ、SNS、ミニコミ紙の充実、外部媒体の活用 など	2.0	2.0	18.0 (満点=25点)
		2 A型事業(事本的な生涯学習事業)の企画・実施・成果 ◆A型事業の企画・実施・成果	2.0	5.0	
		3 B型事業(重点事業)の企画・実施・成果 ◆B型事業の企画・実施・成果	2.0	3.0	
		4 C型事業(拡張事業)の企画・実施・成果 ◆C型事業の企画・実施・成果	3.0	3.0	
		5 区の施策を考慮した事業の企画・実施・成果 ◆重点プロジェクト等に係る企画・実施・成果	4.0	5.0	
		指定管理者記入欄	【アピールポイント】コロナ禍における自宅のできる学習機会の提供や、教材セットの実費販売での新しい事業形態の実施。また、小学校が休校中に子どもや保護者の方向けに、自宅学習できるテキストを作成し、SNS・ホームページで掲載。窓口や学童保育での配布を行った。「鹿浜スポーツクラブ」では、外出自粛が続くストレスや運動不足の解消として講師の協力によりレッスンの「動画配信」を実施。		
区記入欄	【改善すべき点・課題等】今後は、今まで通りの「参加型」と教材セットを利用した「自宅学習型」を参加者が選択できる仕組みの事業展開を図る。 【特記事項】項目2,3について、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。コロナ禍において、オンラインや教材キットを使用するなど、自宅での学習ができる機会を提供した。また、大規模改修期間中にもかかわらず、おはじきサッカーを広める活動を盛んに行い、新たにおはじきサッカーチームを作るという成果をあげた。項目1について、ミニコミ紙の誤植が今後ないように再発防止策を講じてほしい。				
評価委員記入欄	【評価すべき点】HP、SNSを用いてレッスンの動画配信など自宅学習への対応が強化されている点は評価できる。今後の拡大を期待したい。また、子どもの要望に応える形で開催した青空おはじきサッカーは休館中の継続的な取り組みとして評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】				

	施設・地域特性に配慮し、適切な学習支援を行っているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
B 学習支援の取り組み	1	生涯学習コーディネート、サークルや個人利用者への支援の実施・成果 ◆学習相談、支援事業の実施、利用者懇談会の運営 など	3.0	3.0	11.0 (満点=15点)
	2	区内施設、団体との連携 ◆地域団体、区内施設との連携 など	5.0	5.0	
	3	地域特性の配慮、人材の活用 ◆区内人材活用、地域との連携 など	2.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】大規模改修工事期間における登録団体の活動支援を行った。各施設や自治会と連携し、新たな活動先の提案や紹介を行い、常に全サークルの活動先が把握できるようにした。サークル活動の取材を行いミニコミ紙の「サークルルポ」のコーナーに掲載した。地域活動を精力的に行っている方の対談記事として、ミニコミ紙 特集「あだちなふたり」を3回にわたり掲載。多くの方から反響があり、企業からの取材依頼を受けた。			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】コロナ禍の中、会員数が減少し、活動ができないサークルが増加。次年度は新サークルの立ち上げとサークルの支援の手法も変えていく必要があると考えている。			
	区記入欄	【特記事項】項目3について、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。地域団体との対談を実現し、ミニコミ紙の配布先の増加にもつながった。また、大規模改修期間中に出張個人面接やオンラインで「高校受験生応援団」を開催した。			
評価委員記入欄	【評価すべき点】ミニコミ紙での「あだちなふたり」の3回連載は内容あるものだった。出張やオンラインなどの方法で休館中も継続した地域中学生の進学支援である「受験生応援団」は評価できる。また、他施設や自治体との連携により、全サークルの活動先の把握に努めた。 【改善すべき点】 【その他注意点】				
	仕様書や事業計画に沿った図書館事業が提供されているか	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
C 図書館事業の取り組み	1	館内配置の工夫やPR活動の企画・実施・成果 ◆館内配置の工夫、レファレンスサービスの企画・実施・成果 など	1.0	4.0	8.1 (満点=10点)
	2	読書推進活動の企画・実施・成果 ◆読書推進活動、連携事業の企画・実施・成果 など	2.0	4.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】感染症対策及び大規模改修工事による長期休館のため、情報発信を強化した。(更新件数14%増) Twitter、Instagramでは利用案内を動画で配信し、HPにはパスファインダー10件を掲載した。(Twitterフォロワー数36%、Instagramフォロワー数141%増)			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】リニューアルオープンに向けて、感染症対策を考慮しながら利用の拡大に努める。新規利用者の獲得に向け、SNS発信の強化を継続し、健康情報や防災、家計など生活に密着した多様な分野の情報提供を行う。			
	区記入欄	【特記事項】項目1,2について、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。休館して図書受渡窓口だけの運営中、SNSで毎週木曜日に新刊を紹介する等PR活動に熱心に取り組んでいる。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】SNSでの毎週木曜の新刊紹介等のPR活動は評価できる。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
	適切な利用状況となっているか (環境の変化など外部要因を考慮)	評価点			
		指定管理者	担当課	評価委員	
D 利用の状況	1	学習施設・体育館の利用状況が基準を達成している ◆利用率の基準値・目標値超 利用率基準値/学習施設60%、体育館95% 目標値/前指定管理期間5ヵ年平均 学習施設57%、体育館98%	1.0	3.0	6.0 (満点=10点)
	2	図書館の利用者数及び貸出冊数が基準を達成している ◆利用者数・貸出冊数の基準値超 利用人数(21,078人) ※基準値/130,037人 貸出冊数(33,597冊) ※基準値/126,496冊	1.0	3.0	
	指定管理者記入欄	【アピールポイント】大規模改修工事期間の休館中は、学校や子どもの学習支援で活動している方の訪問や地域で活躍している子ども食堂、フードパントリーへの訪問を定期的に行った。更に、紹介により多くの方との繋がりを得た。「鹿浜スポーツクラブ」による新規利用者の獲得。			
	指定管理者記入欄	【改善すべき点・課題等】休館中に行った訪問による人脈づくりや次年度行う新規事業の企画による新しい講師との繋がりを財産とし、連携できる事業の展開にて新規利用者の獲得を行っていく。今まで以上に図書館との連携を強化し、区民に役立つ、健康や生活に密着した情報提供をしていく。			
	区記入欄	【特記事項】項目1,2について、新型コロナウイルス感染症拡大防止を理由とする中止のため、減点としない。項目2について利用者、貸出冊数は未達成だった。			
	評価委員記入欄	【評価すべき点】コロナ禍を勘案しても、図書館利用者数、図書貸出数の基準は達成できなかったと判定する。 【改善すべき点】 【その他注意点】			

利用者の満足を得られているか（評価点×2）		評価点×2		
		指定管理者	担当課	評価委員
E 利用者の満足度（アンケート調査等による）	1 運営満足度 ◆職員の接客態度、説明や事務処理の的確さ	/	4.0 (×2)	32.0 (満点=40点)
	2 施設・設備満足度 ◆施設の清潔さ、使いやすさ、館内表示 など		4.0 (×2)	
	3 事業満足度 ◆事業内容の充実、ミニコミ紙 など		4.0 (×2)	
	4 利用効果 ◆センターでの活動効果、意欲の向上 など		4.0 (×2)	
指定管理者記入欄	【アピールポイント】設備面の要望などは、改修工事により改善される点が多くある。リニューアル後の職員の接遇やシステム面の正確さは、研修を限なく行いリニューアルの準備を行っている。			
施設記入欄	【改善すべき点・課題等】ニーズ把握するための、アンケート調査をしっかりと行い、常に利用者の目線に立ち施設運営をしていく。			
評価委員記入欄	【特記事項】			
	【評価すべき点】利用者アンケートの結果はほぼ中位である。 【改善すべき点】 【その他注意点】			
合計点		71.0 (満点 130点)	118.0 (満点 =170点)	118.1 (満点 =170点)
特記事項 (評価委員会による総合評価を記入)	大規模改修中の登録団体支援の活動やミニコミ紙での紹介、進路支援は評価できる。子どものキャリア教育は、たいへん重要な視点だと思う。大規模改修後のこれからの取り組みに期待したい。			

【評価委員会評価結果】



※評価結果は評価委員会が行う。
※小数点以下は切り捨て、整数とする。

<評価委員会評価基準>

評点		評価基準						
満点	標準点	75%以上			～			54%以下
		A+	A	A-	B+	B	B-	C
170点	102点	153点以上	142点以上 152点以下	128点以上 141点以下	114点以上 127点以下	101点以上 113点以下	92点以上 100点以下	91点以下
得点率		90%以上	～	83%以下	67%以上	～	59%以下	54%以下

※「標準点」…評価項目が全て「3」（水準クリア）の評価を受けた場合の得点。

※「A」は満点の0.75倍以上（小数点以下切上）、「C」は満点の0.54倍以下（小数点以下切捨）とする。